

ちほみのり速報

No.4

『早生』多収米の確立を目指して!!

6月22日に北陸地方は梅雨入りし、平年と比べ11日遅い梅雨入りとなりました。週末にかけては、まとまった降雨の予報や7月上旬にかけては、曇りや雨の日が続く見込みとなっています。ちほみのりは、幼穂形成期に先週から入っています。水管理に十分に注意し適正な圃場管理に努めてください。

1. JA生育調査状況（6月26日現在）

栽培区分	平均作業日	草丈cm	茎数本/m ²	葉令	葉色	幼穂mm
移植	-	66.2	509.6	-	4.2	16.0

【生育状況】

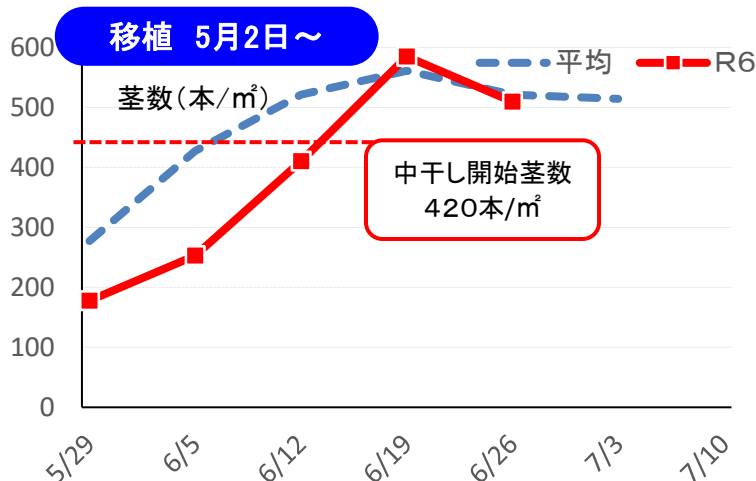
幼穂の生長が確認されます。
間断通水をおこなってください。

【平年比】

- 草丈 : 並み
- 茎数 : 少ない
- 葉色 : 並み



2. 茎数の推移と今後の管理



3. ちほみのり栽培管理のポイント！

ちほみのりの収量を高めるため、生育状況（係数と葉色）を確認して、穂肥と防除を行しましょう。



茎数・葉色
に注意!!

穂いもち抵抗性は“やや強”ですが、紋枯病での倒伏に注意が必要。紋枯病の予防をメインに防除を

穂肥

【アグリフラッシュ】



散布時期

■ 施肥量 : 7kg/10a (N:1kg)

7月8日頃

7月18日頃

7月28日頃

(30日前)

(20日前)

(10日前)

(5日前)

紋枯病

散布時期

【リンバー粒剤】■ 散布時期: 出穂5～30日前 ■ 使用量: 3～4kg/10a

